

# 会 議 録

会議等の名称	令和6年度 第1回東御市スポーツ推進審議会	開催日時	令和6年11月25日（月） 午後3時00分～午後4時10分
		場 所	東部人権センター 大会議室
主催者(事務局)	東御市企画振興部文化・スポーツ振興課	司会者	企画振興部 井上部長
出席者	[委員] 会長:横田 匡俊 職務代理人:三溝 和子 神津 志保美、土屋 忠寿、鹿取 ちか、小菅 武志、高橋 美也子、岡田 真平、由井 正史、上菌 美千代、戸堀 恵二、土屋 具久 [オブザーバー] 鈴木 貴大 [事務局] 企画振興部長 井上 祐一 スポーツ係 事務担当 土屋 枝里香、若林 奈々		
欠席者	[委員] 小林 経明、唐澤 光章 [アドバイザー] 武庫川女子大学教授 柳沢 和雄		
議題等の内容	・第1期 東御市スポーツ推進計画 後期アクションプランの状況について ・第2期 東御市スポーツ推進計画 前期アクションプランについて		
決定事項 (要点を箇条書き)			
次回への検討事項			

討議内容及び経過	(発言者名)	発言内容 (要点のみ記載)
1 開会	事務局	開会
2 委嘱書交付		
3 市長あいさつ	市長	市長あいさつ
4 自己紹介		各自自己紹介
5 審議会について	事務局	事務局より説明
6 役員の選任		互選の結果 会長 横田 匡俊氏、職務代理 三溝 和子氏に決定
7 市長からの諮問		市長から横田会長へ諮問書提出

討議内容及び経過	(発言者名)	発言内容 (要点のみ記載)
8 審議事項	会長	第1期 東御市スポーツ推進計画 後期アクションプランの状況について事務局より説明願う。
(1) 第1期 東御市スポーツ推進計画 後期アクションプランの状況について	事務局	後期アクションプランの実施状況について説明。
	会長	ただ今の説明に対する意見等はあるか。
	委員	戦略2における地域づくりの組織とは具体的にどういった組織なのか。また、戦略3におけるアウトリー施策とインナー施策へと修正を願いたい。 基本目標1 1-2 令和5年度3月末③の49%は81.5%の間違いではないか。 ④の数値についても、52%と修正願いたい。
	事務局	地域づくり組織との連携として、地域のスポーツ交流事業にスポーツ推進委員を派遣したり、一部の地区公民館でのポッチャセットの貸出しやコート設置などに協力いただいている。誤字については訂正させていただく。
	委員	戦略1の箇所について評価がAとなっているが、基本目標2取組名2のスポーツ人材バンクの運用の評価箇所ではCとなっており、多少矛盾を感じる。 また、部活動の地域移行が進んでいるとは思えないため、評価はAではなく、課題があるのではないかと思う。
	事務局	スポーツ人材バンクにおいて、戦略1は制度の確立として、基本目標2は運用として評価させていただいている。また、部活動の地域移行に関する部分についてはやはり課題も多くあるため基本目標2の評価をCとさせていただいた。
	委員	スポーツ人材バンクの運用について、令和5年3月末の人数が22人であるが、人数の伸びはあるか。増えている場合は、経緯やどのような方が登録しているのか知りたい。
	事務局	設立当初に多くのご登録をいただいたが、そこからの増加率は低いのが現状である。最近の指導者登録では野球やテニスなどがある。
	委員	基本目標2スポーツ推進員活動の強化について、周知が出来たや、活動しやすい環境づくりが出来たといった評価になってるが、周知方法や、活動しやすい環境づくりについて具体的に聞きたい。
	事務局	スポーツ関係団体の開催するイベントにスタッフとして活動することは以前からあったが、最近では地域のスポーツ交流事業に指導者として派遣依頼を受けることが多くなっている。ホームページ等で周知もしているが、地域からの派遣は口コミで広がっている部分もある。

討議内容及び経過	(発言者名)	発言内容 (要点のみ記載)
(2) 第2期 東御市スポーツ推進計画について	会長	第2期 東御市スポーツ推進計画 前期アクションプランについて事務局より説明願う。
	事務局	第2期 東御市スポーツ推進計画 前期アクションプランについて説明。
	会長	ただ今の説明に対する意見、その他、意見等はあるか。
	委員	基本目標1の「ゆる部活・ゆるスポーツ」という言葉は、子供たちと接する中であまり需要がないように感じる。このニュアンスについては、今後変化していくと感じる。
	事務局	名称等については、関係団体と協議して適切な表現があれば変更していきたい。
	会長	「ゆるスポーツ」は特定の団体がやっている固有名詞であったが、一般名詞化している。実態に合わせて柔軟に対応を願いたい。
	委員	第2期の前期アクションプランの中で謳う戦略の扱いについて聞きたい。
	事務局	第1期の推進計画では優先事項として戦略(柱)を設けたが、第2期の推進計画ではもともと施策を集約しているため、戦略(柱)は設けずにそれぞれの取り組みを強化する。
	委員	基本目標2-1について、前期のところであり取り組んでいない印象があるが、普及促進や情報提供方法の方針について聞きたい。 また、基本目標3-2知見蓄積のためのデータ集積・分類・分析のフィードバックの方法を聞きたい。
	事務局	働き盛り世代へのスポーツ活動の普及・促進については、第1期では親子のスポーツをメインに事業を展開していたが、第2期ではそれ以外に企業や地域への派遣による普及促進を図っていききたい。また、積極的な情報発信としては、スポーツ関係団体同士の連携を強化し、スポーツに興味を持った人が求める情報にたどり着けるよう提供できればと考えている。 知見蓄積のためのデータ集積・分類・分析としては、高地トレーニングの地である湯の丸高原のポテンシャルを最大限に活かすため、トレーニングの効果や経済波及の効果等の検証を行う。フィードバック方法については今後専門機関と協議していきたい。
	委員	多世代に渡って市民がスポーツに親しみ、健康的に過ごしていける地域としていくかという面で基本目標2が重要であると感じるが、取組について改善の余地があると思うため、力を入れてほしいと思う。 また、部活動の移行については、充実したスタートが切れるよう力を入れていかないといけないと感じる。
	事務局	基本目標2は年代や障がいの有無等問わず市民全体に関係するため重要であるが、基本目標1・3・4についても市民のスポーツに関係する部分があるため、同じように重要だと考える。部活動の地域移行については課題の解決にむけて関係各所と連携を図っていければと考えている。
	会長	部活の地域移行は全国的にも進んでいるとはいえ、トーンダウンをしているところがある一方で、うまくいっている事例もあるため、そういったものを調べ、検討していけるとよい。
	オブザーバー	情報提供として発言をさせていただく。 他の自治体の話を聞いていくと、国や県の指針を待っていると地域移行を進められないということもあり、東御市の実情に合わせて検討する必要があると感じる。笹川スポーツ財団では全自治体調査を実施しており、地域移行の進捗状況も聞いているため、情報提供が可能である。 また、スポーツ推進委員について、他自治体で推進委員の活用をしきれていないと感じており、スポーツ関係団体や、マネジメントできる人や組織があると変わっていくのではないかとのことであった。 今後アクションプランを検討していくうえで、こういった視点があるといいのではないかと思う。
	委員	東御市は、国の実証事業申請していると思われる。スポーツ系の管轄ではないかもしれないが、どのように活用していく予定かプランがあれば教えてほしい。
	事務局	実証事業の申請についてはスポーツ係ではないため具体的なことは申し上げられないが、教育課や関係団体等と連携を図りながら進めていきたい。
会長	再度確認だが、アクションプランの位置付けについて説明願いたい。	
事務局	東御市総合計画を上位計画としてスポーツ推進計画があり、アクションプランはその中の個別の取り組みとして位置している。	
会長	以上で審議は終了とする。	
9 その他	事務局	事務局よりその他説明がある。
	事務局	次回の開催日について説明。
10 閉会	職務代理者	閉会